



令和6年度全国女性団体連絡協議会中国ブロック会議 山口県地域婦人会リーダー相互研修会

主催 全国女性団体連絡協議会 山口県連合婦人会

後援 山口県教育委員会 山口市 山口市教育委員会



歓迎のあいさつ 藤家会長



十二単衣の着付け(全国大会in京都)

特集 全国女性団体連絡協議会中国ブロック会議・ 山口県地域婦人会リーダー相互研修会 P3～5

あいさつ P2

全国女性団体研究大会in京都 P6

次世代リーダー研修会・県連の活動 P7

フィルムレポート P8

ご

あ

い

さ

つ



山口県連合婦人会

会長 藤家 幸子

令和七年の幕開けです。

山口県連合婦人会は、創立七十年周年記念大会そして中国ブロック会議と昨年・一昨年と続いて大きな事業を成し遂げました。これまでの事業を開催するに至っては、県内各支部の会長さんを中心に会員一人ひとりのアイデアや技術を惜しみなく発揮されおもてなしの心で開催することができました。

コロナ禍とはいえ、活動の一端をフロア全体に手際よく展示し具体的に内容が理解し易いように発信したり、立体的に会場を華やかに飾ったりその全てが手作りによる日々の活動でした。笑顔で優しい表情が県外から参加された方々やご来賓の皆様方が「婦人会ってすごいね」「山口県の良さがいたるところで伝わってくるね」など、賞賛のおことばに、プラス「山口県のお料理はとっても美味しかったし、雨の中の観光もしっとりして情緒がありましたよ」と数か月経過しても未だ山口を懐かしんで下さいます。

いろんな事業を実施するたびに多くの会員の皆様方が、朝暗いうちから県内各地へ参加して下さる姿勢に組織力の源だと頭の下がる思いで有難く感謝の念でいっぱいです。

婦人会で培った社会性・連帯感・使命感・実行力など、社会情勢がどのように変わろうともこれからも「学び、つながり、広める」ことが常に期待され必ず次世代に継承されることは組織の強みです。

これからの世の中は、地球温暖化による気象変動にも充分な対応が迫られます。県内の婦人会が常に心一つに活動し未来への大きな飛躍の年に致しましょう。



山口県知事

村岡 嗣政 様

暖かい春の日差しを感じる季節となり、山口県連合婦人会の皆様方には、益々御活躍のこととお喜び申し上げます。会員の皆様方には、平素から男女共同参画社会の実現や交通安全活動、結核予防活動など、地域に根差した社会貢献活動に、幅広く取り組んでおられますことに対し、厚くお礼申し上げます。

また、昨年には、豊かな暮らしと心あたたまる元気な地域社会の実現に向け、「全国女性団

体連絡協議会中国ブロック会議」を開催され、参加者の方々には、ニューヨークタイムズ紙の「2024年に行くべき52カ所」に選出された山口市にあります国宝瑠璃光寺五重塔等も御覧いただいたと聞いています。

県では、今後、こうした国内外からの注目を弾みに、春からの大阪・関西万博や、秋には山口デスティネーションキャンペーンのプレキャンペーンの開催などを大きなチャンスに、国内外から本県への誘客拡大を図っていくこととしています。

さらに、観光キャッチフレーズ「万福の旅おいでませ ふくの国、山口」の下、本県が誇る多彩な観光資源を活用した戦略的なプロモーションを展開するとともに、今春、山口きらら博記念公園に、四季折々の花を楽しむことができる中国地方最大級のフラワーカーデンや、多くの子ども達が一緒に遊ぶことができる大型遊具施設をオープンさせるなど、県内各地で、本県の魅力を最大限活用した企画を多数用意してまいりますので、皆様お誘い合わせの上、是非お楽しみいただけたらと思います。

私は、本県が有する高いポテンシャルを最大限発揮し、県民誰もが、豊かさや幸せを感じられる山口県の実現に全力で取り組んでまいりますので、会員の皆様方の一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、山口県連合婦人会の益々の御発展と会員の皆様方の御健勝、御活躍をお祈りし、御挨拶いたします。

開会行事



全国女性団体連絡協議会 会長 櫻井よう子

令和六年度全国女性団体連絡協議会中国ブロック会議並びに山口県地域婦人会リーダー相互研修会が十月二十一日、二十二日に山口県婦人教育文化会館で開催されました。

今年度は山口県連合婦人会の引き受けて、中国五県の地域婦人会会員四〇〇名の方が参加され、ハツラツと支え愛の婦人会活動について、情報交換や研修を行いました。前向きで温かみのあるテーマで、元気で活気のある活動を目指

特集

全国女性団体連絡協議会中国ブロック会議・山口県地域婦人会リーダー相互研修会



県知事代理 山本毅様



山口市長 伊藤和貴様

し、「支え愛」には会員同士の助け合いの精神が込められています。

大会を運営する事前準備やルールの徹底ができ、会員の皆さんの協力で会場の混雑も防げました。

ロビーの様子



会場の様子



開会行事では、国歌斉唱に続き全国女性団体連絡協議会の櫻井よう子会長が主催者挨拶をされました。また、山口県連合婦人会の藤家幸子会長が歓迎の言葉を述べられました。

来賓の山口県知事村岡嗣政様のメッセージを代読いただき、山口市長伊藤和貴様からご挨拶をいただきました。

ロビーでは山口県の特産品や銘菓が販売され、県外参加者だけでなく、地元の参加者も普段あまり手に取らない商品など、珍しさもあり購入していました。

山口県地域婦人会リーダー相互研修会

令和6年10月21日・22日 山口県婦人教育文化会館・防長苑他

講演Ⅰ 『結核低蔓延国となった日本でいま増えつつある 非結核性抗酸菌について』

山口大学医学部附属病院感染制御部長
枝國信貴 様



結核は、肺に吸い込んだ結核菌が何らかの原因で活動を始め、症状を引き起こします。感染者がゆっくり減少し、10万人当り2010年罹患率は6.4に低下し、低蔓延国になりました。半面、非結核性抗酸菌（NTM）という病気は、近年増加傾向にあります。なぜ、増えているか。医師の認知度が高くなり、PCR等の検査で発見が高くなった為です。2000年から3倍増加し、結核と逆転。肺結核は認知度が高いが、非結核性抗酸菌は認知度が低い病気です。人にうつるもの、心配なくていいもの、ゆっくり菌が増え進行するものと急激に増えるものとあり、対応が難しい。

感染者の特徴は、女性が多く、水を扱う家事の為と推測、そして60歳以上が多い。地域差があり、西日本に多い。患者は死亡が多い。日本だけではなくアメリカも多くなっている。ヒトからヒトへは感染しない。家族への感染の心配はないです。

発症しやすい人は、肺の病気をした人、リウマチの治療をしている人です。抗酸菌の特徴は、喫煙者は抗酸菌が死ににくく、消毒液・熱でも消えない。そのため治療も難しい。症状は、ゆっくり進行し、最初はわからない。傷口から発病し、痩せてくる等の症状で受診のきっかけとなる場合があります。3大症状は痰が絡む、咳・血痰、胸の痛みです。診断は、レントゲン検査、血液検査、喀痰検査です。

治療は、病歴や年齢により様々です。副作用は絶対に出ます。コストも高い。治療期間は、年単位におよぶ。終りはない。治療終了後に陰性になっても、肺MAC症の再発や再感染もあります。

予防は、水しぶきに会わない、風呂場の追い炊き湯に入らない。シャワーヘッドは1年に1回は交換したり、感染しない工夫した生活。そしてワクチンで予防が出来ます。健康的な生活習慣や衛生管理をし感染しないことが大切です。

枝國先生は、結核抗酸菌認定医等多くの資格をお持ちで、馴染みの薄い病気をわかりやすくお話しされ、予防の重要性等理解を深めることが出来ました。

中国5県の活動発表



各県の活動が紹介されました

指導助言者
山口県教育庁地域連携教育推進課
主査 福井貴己 様
全国女性団体連絡協議会
副会長 荒木ミドリ 様

鳥取県 「食品ロスを目的とした、幼児を対象とした市町の意識啓発活動について」
島根県 「手をつなぐしまねの婦人会 ～持続可能な婦人会へ～」
広島県 「活動状況報告」
岡山県 「子どもたちの写真大会を通して地域の防災を考える」
山口県 「高齢者交通安全啓発活動」



鳥取県 平尾会長



島根県 浅津会長



広島県 弓場会長



岡山県 大西会長



山口県 藤井副会長

全国女性団体連絡協議会中国ブロック会議

フィールドワーク 今、注目されている『西の京 やまぐち』



2日目はあいにくの雨模様でしたが、皆さん熱心にガイドさんの説明を聞きながら散策しました。



常栄寺



ボランティアガイドさんと



瑠璃光寺



改修中の瑠璃光寺五重塔



雪舟庭園を散策

講演Ⅱ

『西の京とよばれた山口』



講師 やまぐち萩往還語り部の会
会長 松井邦昭様

萩往還は、江戸時代に萩と防府を結ぶ重要な道で、歴史的にも文化的にも重要な街道です。松井会長には萩往還の歴史や、地域の魅力、そして語り部としての活動について講演していただきました。

懇親会 防長苑にて

食事や飲み物を囲みながら、和やかな雰囲気の中で笑顔が溢れ親睦が深まりました。由宇亭拓の輔さんの落語や山口県予防保健協会有志のダンスなどで有意義で楽しいひと時を過ごしました。



全女会 櫻井会長



乾杯 県予防保健協会若林専務理事様



歓迎あいさつ 藤家会長



ＹＹ兄弟と一緒に山口弁ラジオ体操♪



落語 由宇亭拓の輔さん



最後はみんなで踊りました♪

第72回全国女性団体研究大会

in 京都

文化と共生／歴史ある文化を学び、
多様な人が参加するまちづくり／

十月六日、七日の二日間、京都府民総合プラザ（京都テレサ）にて開催され、山口県からは十九名が参加しました。

オープニングでは下加茂神社による十二単衣の着付けの紹介と王朝舞が披露されました。

開会行事では、主催者安井京都府連合婦人会長・櫻井全国女性団体連絡協議会会長の挨拶、来賓挨拶は西脇京都府知事からありました。



オープニング



開会行事

基調講演

演題「ねこのても借りたいまちづくり」～京丹後『こまねこまつり』の実践から～福知山公立大学の小山元孝教授の講演でした。京丹後市は丹後ちりめんの産地で、古くから猫は絹糸をネズミから守るため大切にされ、神社には『猫猫』が鎮座し、地域おこしに活用してきました。今後ねこをテーマにイベントを企画し存在感を持たせることが重要で、誰もが見れて活用できる記録を残すことも大切とお話でした。

シンポジウム

テーマ「多様な人が参加するまちづくり」でコーディネーターは、福知山公立大学渋谷節子教授、パネリスト三名で、多様性の文化とともに受け入れ共生しお互いに変化する社会に話を聞き、人々との緩衝材になってほしいとの意見でした。

レセプション
(懇親会)

都ホテル京都八条にて開催され、ウエルカムセレモニーでの舞妓さんの舞に感動を受け、一日目が終了しました。



世界遺産「二条城」「西本願寺」

参観に参加して

柳井市連合婦人協会会長 嬉 静恵

研修二日目は、三か所の市内めぐりが企画されていました。

私たちのグループは、世界遺産巡りで、八時半過ぎ、ホテルをバス一台で四〇名を乗せ出発し、京都市内を通り、まず元離宮二条城に到着しました。二班に別れ、ボランティアの説明を受けながら、お城をめぐるしました。二の丸御殿の内部の豪華絢爛な空間は、日常では味わえない、目がくらみ、身体にしみわたる思いがしました。

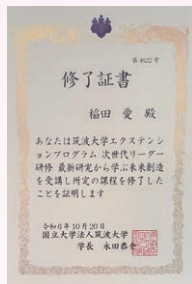
次に、西本願寺にお参りをしました。お坊さんが本堂に案内され、お西さんよりお聴聞を十五分お聞きしました。知らない情報を聞くことは、生きることが気が楽に、豊かになることを教えられました。その後、龍虎殿の内部を見学させて頂きました。ふすま・天井の絵等美術品の数々を見ることが出来ました。一般の拝観では入れない場所に案内されて、京都の文化を知り、そして全国の会員さん方と親しく交流ができ、定刻の十二時には京都駅に到着、お天気にも恵まれ、大変有意義な研修が終了しました。



西本願寺



元離宮二条城



令和六年九月二十一日、二十二日、十月十九日、二十日の四日間に渡り、筑波大学情報メディアユニオン棟にて次世代リーダー研修が開催されました。

当日は、筑波大学学長をはじめとし、筑波大学で講師をされている七名の教授による講義を、全国婦人会会員の方と共に受講して来ました。身近な話題を最先端の研究から広げていく講義は興味深く「もっと知りたい」「もっと学びたい」気持ちへ火を灯しました。

馬場美佳教授の講義では、近年の芥川賞の受賞者の傾向として、幅広い年齢層と女性受賞者が多いことを挙げており、女性が活躍できる分野が文学の場にもあることを嬉しく感じました。

参加した私たちが「活躍する女性」として普段では体験できないような交流会や懇親会を始めとする様々な場面に送り出していただけのこと、全国の皆さんと繋がりができたこと、どれを取っても大切な時間でした。この学びの機会を次の方へバトンを渡し、次世代へと繋いでいきたいと思います。

全女会と筑波大学の連携による 次世代リーダー研修

萩市連合婦人会事務局

稲田 愛



県庁前出発式

交通安全活動



高齢者世帯訪問 萩市



交通安全啓発アトラクションに参加



高齢者交通安全教室 山陽小野田市



世帯訪問後の反省会 柳井市

結核予防活動



複十字シール運動キャンペーン
ゼロカーボンフェスタ in 大島 2024.9.29



県副知事表敬訪問 2024. 8. 8

募金のご報告

あたたかいご支援ありがとうございました。

能登半島地震募金

419,500 円

この募金は全国女性団体連絡協議会を通じて被災地の婦人会へお届けしました

祝 令和6年度表彰

おめでとうございます

山口県教育委員会表彰 理事 藤田恒代様

フィルムレポート

交通安全は家庭から

山口県交通安全母の会



交通安全を願ってのぼり旗を作りました

遊休品バザー開催
和木町婦人会

もったいない運動

藤家会長あいさつ



理事総会

山口市小郡婦人会



研修 北方領土

カリエンテ共催事業
楽しく健康セミナー

理事研修

長門市連合婦人会



萩市佐々並婦人会



防災学習会

萩市江崎婦人会
結び昆布

山口市小郡婦人会



試食タイム

萩市佐々並婦人会



厚揚げと昆布の煮物

昆布料理
講習会2025年度
主要事業

4月24日(木) 令和7年度理事総会(カリエンテ山口)
5月11日(日) エンパワメントフェスタ2025(〃)
10月10日(金) 地域婦人会リーダー相互研修会(周南市)
10月21~22日 全女会中国ブロック会議(広島市)
11月25~26日 全女会全国大会(沖縄県宜野湾市)
8月~12月 複十字シール運動
9月~12月 高齢者交通安全世帯訪問

編集委員 岡部、藤井
伊藤、嬉

この寒い時期になると忘れてしまっていますが、昨年の夏は三十五度以上の猛暑日が連日続き、そして年々上昇し続けています。昨年は、中国ブロック会議を引き受け、五県の会員さんたちと二日間研修・懇親会・西の京散策等を通して、親しく交流が出来ました。近年、交通安全、自然災害の豪雨・南海トラフ地震等の対策が、益々大きくなっています。今年も已年です。蛇は脱皮を繰り返し成長していくという意味がこめられています。環境等の変化を生活に受け入れ、新たな挑戦の年にしていきたいと思ひます。

編集後記

安全で良い品を、より安く、
しかも環境にやさしい化粧品
ちふれ一人一個購入運動



日焼け止めミルクUV

炎天下の強烈な紫外線対策に、
ミルクタイプ
30ml 税込み 880円